

## ネイティブチキン グリセラルデヒドリン酸デヒドロゲナーゼ

Cat. No. NATE-0279

Lot. No. (See product label)

### はじめに

**説明** グリセラルデヒド-3-リン酸脱水素酵素は、解糖系の一部としてグリセラルデヒド-3-リン酸を1,3-ビスホスホグリセリン酸に交換する反応を触媒します。また、アポトーシスの開始、転写活性化、ERからゴルジ小器官への輸送にも関与していることが示されています。

**別名** EC 1.2.1.12; GAPDH; グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素 (リン酸化); トリオースリン酸脱水素酵素; 脱水素酵素、グリセルアルデヒドリン酸; ホスホグリセルアルデヒド脱水素酵素; 3-ホスホグリセルアルデヒド脱水素酵素; NAD+依存性グリセルアルデヒドリン酸脱水素酵素; グリセルアルデヒドリン酸脱水素酵素 (NAD+); グリセルアルデヒド-3-リン酸脱水素酵素 (NAD+); NADH-グリセルアルデヒドリン酸脱水素酵素; グリセルアルデヒド-3-P-脱水素酵素; 9001-50-7

### 製品情報

|         |  |
|---------|--|
| 種       | 鶏肉   |
| 由来      | 鶏肉の筋肉  |
| 形態      | クエン酸緩衝塩を含む凍結乾燥粉末   |
| EC番号    | EC 1.2.1.12  |
| CAS登録番号 | 9001-50-7  |
| 活性      | > 40 ユニット/mg タンパク質   |
| 代謝経路    | アンドロゲン受容体シグナル伝達経路、特定の生物系; グルコネオゲネシス、オキサロ酢酸 => フルクトース-6P、特定の生物系; 解糖系 (エンブデン-マイヤーホフ経路)、グルコース => ビルビン酸、保存された生物系 |
| 機能      | NAD結合; 同一タンパク質結合; 微小管結合  |
| 単位定義    | 1ユニットは、pH 7.6、25°Cで3-ホスホグリセリン酸キナーゼと連結系で、1分あたり1.0 μmoleの3-ホスホグリセリン酸をD-グリセルアルデヒド3-リン酸に還元します。                   |

### 保管・発送情報

保存方法 -20°C